

「イソベっちの、前へ前へポッポー！」

2011年4月24日(日曜)

ゲスト:橋爪紳也さん(大阪府立大学 特別教授)

第3回の「のびのびさん」は、「なにわなんでも大阪検定」を企画している大阪府立大学特別教授の、橋爪紳也さんです。

Q. 大阪検定って何？

大阪で生まれた人もそうでない人も、もっと大阪を知ってほしいという思いで大阪商工会議所が実施しているご当地検定です。今年で3年目、過去2年間で1万人が受けています。最近、海外へ行くとボランティアガイドやタクシードライバーが、わが街を誇らしげに説明してくれます。そういう人がたくさんいる街ってとても素敵だと思いませんか？大阪も、たくさんの人に素晴らしい街だと誇りをもって語ってもらいたいです。

Q. 検定は大阪の歴史や文化などから出されるのですか？

私が監修する『大阪の教科書』というテキストがあり、そこから、3級の試験では8割、2級では6割が出題されます。大阪府下全体を知っていただくことを目指しています。テキストは、難しいことばかりでなく、楽しみながら読んでいただける内容です。

Q. 合格したらメリットはあるの？

3級を合格すると海遊館や通天閣など大阪の施設30~40ヵ所が割引になったり、大阪水上バスの割引などがあります。1級を合格すると、勲章などの製造工程が見学できる『造幣局のVIPツアー』なども昨年行いました。

Q. 大阪検定はどんな問題が出るの？

例えば、過去に朝日放送に関する問題が出ました。昭和33年から放送開始し、平成14年まで約44年間続いていた長寿テレビドラマシリーズは何でしょう？

①大阪婦警物語②必殺仕置人③部長刑事④課長刑事 (答えは③)

Q. 大切にしている言葉「のびのびワード」を教えてください。

「人類の進歩と調和」(大阪万博のテーマ)

小学生の頃、職人だった父が万博で働いているのを見てとても尊敬しました。それ以来、父のように世界中から人が集まる現場の仕事がしたいと思うようになりました。ですから千客万来都市OSAKAは、人類の進歩と調和なくしては語れません！

ありがとうございました。